

サイバーセキュリティだより

発行：愛媛県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課

令和4年
2月25日
Vol.71



サポート詐欺に注意！



パソコンやスマートフォンを使ってインターネットを閲覧していると、突然「ピーー」という電子音が鳴り、「セキュリティに問題がある」等という音声流れ、画面に見慣れない警告メッセージが表示されるのは、サポート詐欺の手口です。

画面の指示に従って操作を進めると、遠隔操作アプリをインストールするよう誘導され高額なサポート料金を請求されます。

*** 警告メッセージ・音声の例 ***

The image shows a Windows Defender security warning window titled 'クイックスキャン' (Quick Scan) with a 'Windows Defender セキュリティ警告' (Windows Defender Security Warning) and a 'Windowsファイアウォール' (Windows Firewall) notification window. The Firewall window displays an error code '#APKJKWX' and a message: '(注意：トロイの木馬の警告) エラーコード：#APKJKWX パソコンのセキュリティが感染されています。Windowsサポートに連絡する：050-xxxx-xxxx'. Below the Firewall window is a black box with white text: 'Windows支援速く報告する脅威を予防するため、盗難およびロック解除アクセス装置です。このウィンドウを閉じるとお客様の個人情報危険にさらされ、Windows登録が停止されます。Windowsサポートに連絡する：050-xxxx-xxxx'. Three callout boxes with lightning bolt icons point to the windows, containing audio content examples: 1. Left: '※マイクロソフトセキュリティアラーム、エラーナンバーPD6VD36.あなたのパソコンは第2バンクトロイヤンに感染しています。' 2. Top right: '※フリーダイヤルで当社に今すぐお電話ください。' 3. Bottom right: '※我々のマイクロソフトサポートエンジニアがお電話でウイルスの削除方法を教えます。' A caption at the bottom left reads: '※サポート詐欺で流れる音声の内容'.

*** 被害に遭わないための対策 ***

- 警告メッセージが表示されても、無視して閉じる。
×ボタンを押してブラウザを終了するか、「Ctrl+Alt+Del」を押し、タスクマネージャーを起動してブラウザを終了させてください。
- 画面に表示された電話番号に連絡しない。
電話をかけるとコールセンターのスタッフを名乗る人物が出て、片言の日本語で「ウイルスに感染している」「ハッカーに侵入された」「詳しい調査が必要だ」等と言って、遠隔操作を可能とするアプリをインストールするように誘導してきます。絶対に連絡しないでください。
- 相手の指示に従わない。
電話連絡をしてしまった場合、「セキュリティソフトやアプリ等のダウンロードやインストールをしてくれ」「サポート料金としてコンビニでギフトカードを購入して電話で番号を教えてくれ」等と指示されても絶対に従わないでください。

少しでも不安に感じたらいつでも警察に相談してください！

参考：日本サイバー犯罪対策センター (<https://www.jc3.or.jp/threats/topics/article-396.html>)

相談窓口 ▶ 愛媛県警察本部サイバー犯罪対策課 TEL089-934-0110(代)